

ほんとうのきもち

人間と動物

しらたまや / さく



毎日ご飯を食べたかな？

排泄は問題ないかな？

暑いかな？寒いかな？

お世話するうちに、愛情は伝わります。



私たちは想像してみると
想像力がたくさんわいてきます。

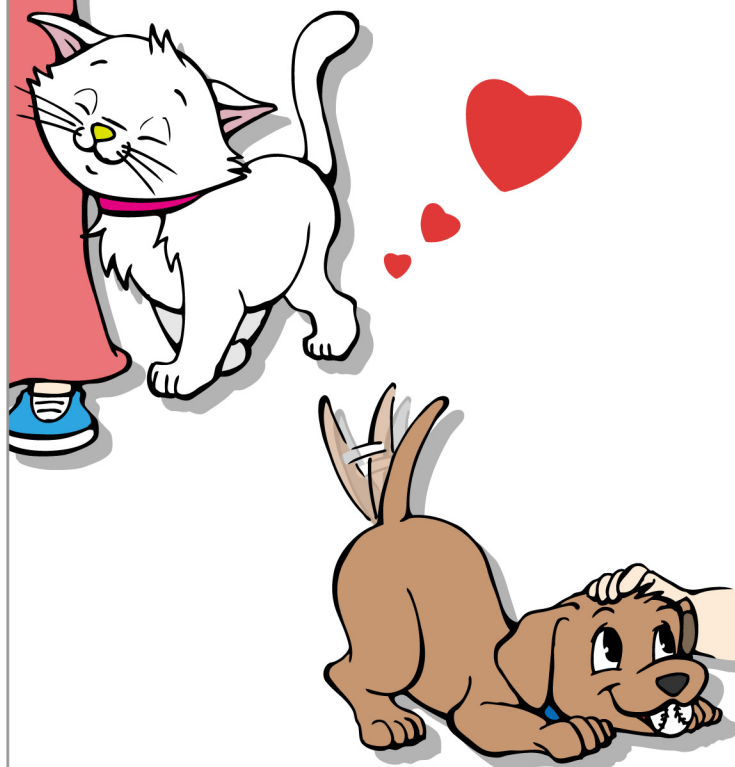


「今日とってもあそびたいよ」

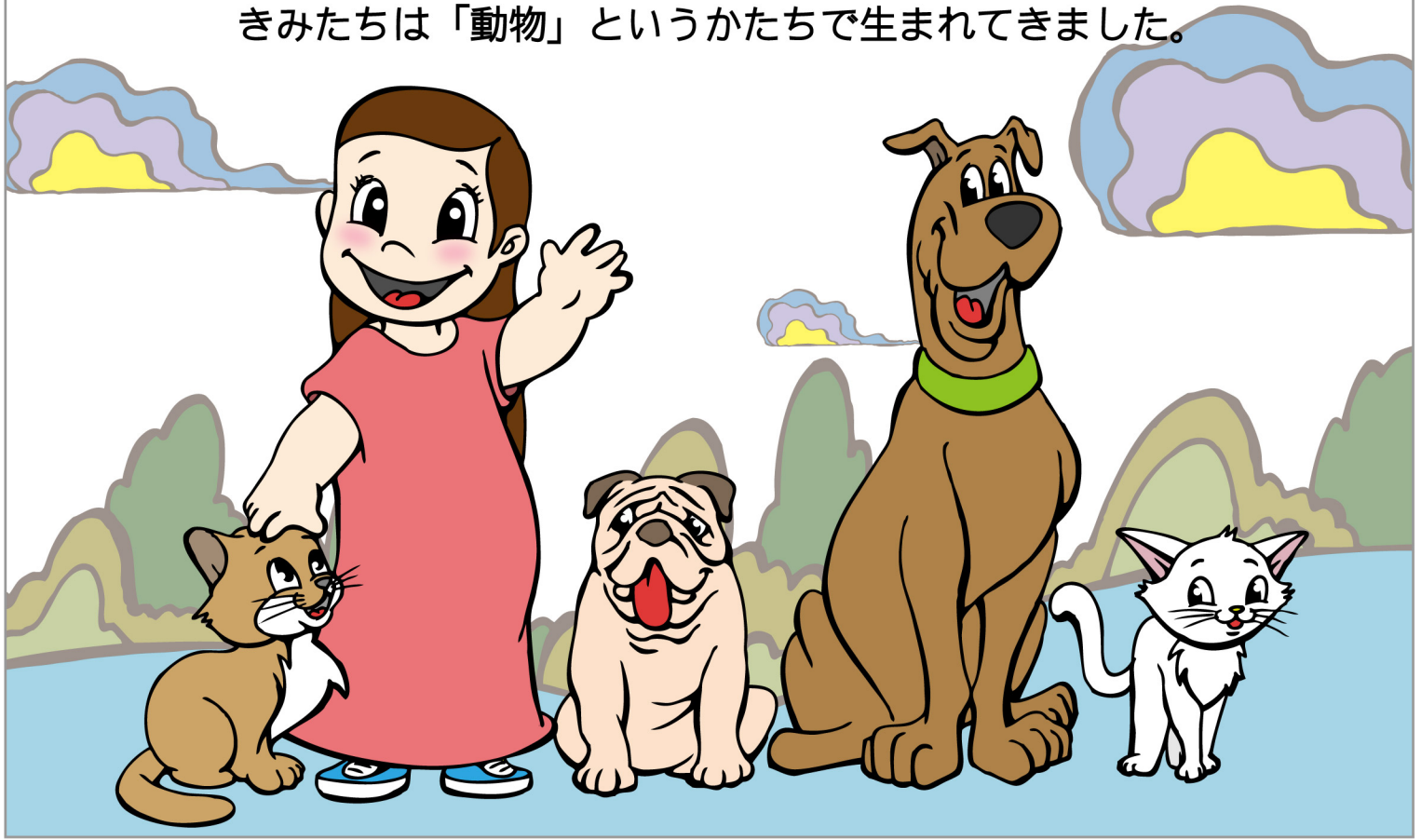
「だっこしてほしいよ」

め、みみ、こえ

からだ全体で表現してくれます。



私たちは「人間」というかたちで、
きみたちは「動物」というかたちで生まれてきました。



いっぱい「愛情」です。



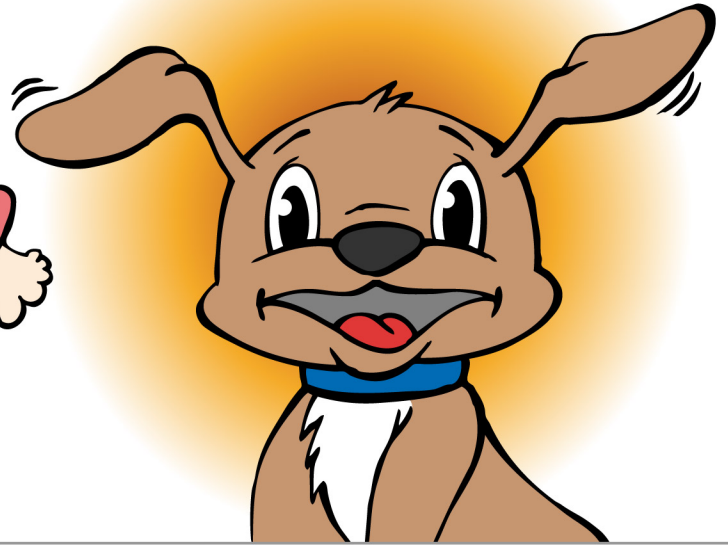
「人間」は「動物たち」に
たくさんのことを学んでいます。





ちいさな子犬や子猫と
おなじ目線でながめてみたら
世界はもっとちがって見えるよ。

「愛おいしい」と感じることは、
人も動物も同じです。きみたちに
愛を教わったからこそ、きみたち
に幸せを見つげたくくなります。



「想像してみてください」

ちいさな命が胸いっぱい
愛を運んでくれることを。

どんな命も生きている
意味があることを。

愛を知ると、

世界は広がることを。

おわり

